

信州大学医学部附属病院 泌尿器科に
過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年11月20日

「エンザルタミドによる全身倦怠感の発症状況と治療継続期間の関係」に関する臨床
研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内
容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4935
研究課題名	エンザルタミドによる全身倦怠感の発症状況と治療継続期間の関 係
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	松田陽 (医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年3月31日
研究の意義、目的	エンザルタミドの有害事象で最も頻度の高い合併症として全身倦 怠感が挙げられます。エンザルタミドの副作用とされる全身倦怠 感と治療継続期間の関連を明らかにし、エンザルタミドの倦怠感

	が治療に及ぼす影響を明らかにすることで前立腺癌の治療選択の一助とします。
対象となる患者さん	2014年5月1日から2018年8月31日の期間に当院でエンザルタミドを処方された患者様
利用する診療記録／ 検体	診断名、年齢、身体所見、検査結果など／血液検査結果、組織病理結果
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	電子的配信により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、エンザルタミドと各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野市民病院 (稲毛康太)
研究代表者	主任施設の名称：信州大学 研究責任者：松田陽
問い合わせ先	氏名 (所属・職名)： 松田陽 (泌尿器科・医局員)

	内線：92369 外線：0263-37-2661
--	--------------------------

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。